

未発表戯曲『うま——馬に乗ってこの世の外へ——』刊行記念イベント

(200名無料ご招待)

井上ひさし

‘過去から未来へ’

井上戯曲ファン垂涎の最新作
『うま——馬に乗ってこの世の外へ——』

の刊行を記念し、
原稿の発見にまつわる秘話から
物語の魅力までを関係者が語り尽くす！



出 演

玉川奈々福さん

(浪曲師)

藤田俊太郎さん

(演出家)

当日会場内にて、
井上ひさしの
直筆原稿や遺品を
展示予定

幻の未発表戯曲。没後12年にして最新作!

うま

——馬に乗ってこの世の外へ——

井上ひさし

●定価1,870円+税 好評発売中

時は「156…年」。病気の老婆を連れて、馬一頭と
村にやってきた太郎。村の有力者・横暴な松左工門は、
この馬が黄金のくそをすると聞き、太郎から
無理矢理買い上げるが……。復讐を果たす太郎の
悪漢ぶりが痛快なピカレスク物語。

井上戯曲ファン垂涎の最新作!



日 時：2023年1月29日(日) 13:00～14:50

場 所：東京・大手町（招待状に記載予定）

招 待 人 数：200名

応募方法：はがきもしくは特設サイト(&Peatix)から応募

（〆切：2023年1月10日(火)※裏面をご参照ください）

※新型コロナの感染状況によってライブ配信に変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：株式会社集英社・一ツ橋綜合財団 後援：井上ひさし研究会 運営協力：株式会社昭通 写真／落合高仁



2021年、故井上ひさし氏の妻ユリさんのもとに

テレビ東京の番組「開運!なんでも鑑定団」のディレクターより

「井上ひさしが若いころに書いたと思われる戯曲の生原稿が出てきた」と電話が入った。

鑑定の結果は本物だった。「昭和三十四年六月二十一日 第一稿」とある。

上智大学在学中24歳の時の執筆した未発表戯曲が発見されたことは、

多くの井上ひさしファンを驚かせ、番組は3月に放送された…。

没後12年、今なお人々を魅了する井上演劇の原点について語る。



イベント申し込み方法

- ①ハガキでの郵送もしくは
- ②インターネット(Peatix)
にてお申込みください。

①ハガキの場合

ハガキを1枚ご用意いただき下記の内容をご記入のうえ
締め切りまでにご郵送ください。(切手代はご負担ください)

※車いすでのご観覧を希望の方はその旨 ※お知らせください。 1枚につき1名様分ご応募ください。	性別	年齢	電話番号	住所	郵便番号	氏名(フリガナ)
---	----	----	------	----	------	----------

宛先
101-8050 東京都千代田区一ツ橋2-5-10
集英社宣伝部 「井上ひさし」イベント係

締切
2023年1月10日(火)当日消印有効

応募者多数の場合は、抽選し当選者にのみ招待状を発送
いたします。(2023年1月17日頃発送予定)開催会場は
招待状に記載します。

当日は招待状をお持ちの方のみ、ご参加できます。

②インターネット(peatix)の場合

左記のQRコードよりアクセスし、必要
事項を入力の上、ご応募ください。

※お申込みにはPeatixの会員登録が必要です。

締切

2023年1月10日(火)23:59受信分まで



出 演

玉川奈々福(浪曲師)

横浜市生まれ。元筑摩書房編集者で、井上ひさしを担当。1994年浪曲教室で三味線を習い始め、翌年、玉川福太郎に入門。2001年曲師から浪曲師に転じ、06年、玉川奈々福の名披露目。プロデュース力に定評があり、多彩な公演を企画し、浪曲界を活性化している。19年伊丹十三賞。著書に『語り芸バースペクティブ』など。



撮影・御堂義秉

藤田俊太郎(演出家)

1980年生まれ、秋田県出身。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科在学中の2004年ニナガワ・スタジオに入る。近年の演出作に『LOVE LETTERS』『VIOLET』(英国版/日本版)「絢爛豪華 祝祭音楽劇『天保十二年のシェイクスピア』」『NINE』『東京ゴッドファーザーズ』『ミネオラ・ツインズ』読売演劇大賞第22回優秀演出家賞・杉村春子賞/第24回最優秀作品賞・優秀演出家賞/第28回優秀作品賞・最優秀演出家賞、第42回菊田一夫演劇賞、第42回松尾芸能賞優秀賞受賞。あきた芸術劇場「ミルハス」アドバイザー。



©KEI OGATA

井上ひさしプロフィール

1934年山形県生まれ。上智大学外国語学部フランス語学科卒業。浅草のストリップ劇場フランス座文芸部員兼進行係を経て、放送作家として「ひょっこりひょうたん島」などを手掛ける。その後、戯曲、小説、随筆の執筆へと活動範囲を広げる。72年『道元の冒険』で岸田戯曲賞、『手鎖心中』で直木賞受賞。82年『吉里吉里人』で讀賣文学賞受賞。ほか著作、受賞歴多数。2010年4月9日逝去。